



山形大学校友会
Yamagata University Alumni Association



校友会会報

会える時間を大切に！
See you again at YU campus next spring!



校友会学生幹事から、
各キャンパス学生に
メッセージをお届けしました。

Contents

校友会 NEWS 2

英語合宿
学生によるCaféの運営
校友会推薦図書コーナー
「後輩には是非、こんな本を読ませたい！」
第48代模擬裁判実行委員会活動報告

令和2年度校友会支援・主体事業の紹介 ... 4

各学部同窓会組織の活動 6

TOPICS 7

INFORMATION 8



校友会キャラクター ギンなちゃん

校友会とは...

校友会は、山形大学の発展に寄与するため、学生の学業及び課外活動等への助成並びに全学的なキャンパス間の交流活動に支援を行うとともに、会員相互の親交を図り、「山形大学コミュニティ」の醸成・強化に資することを目的としております。

| 校友会 | NEWS |

1 「英語合宿」を実施



コロナ対策をしっかり行って実施しました

英語合宿は、学生が留学生との交流を通じて、グローバル感覚を養うとともに、英語を身近に感じ、留学に対する意識の向上を目的とした今年で7年目を迎えるプログラムです。

例年、協同の杜JA研修所において、1泊2日の合宿方式で実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2年10月31日(土)、11月1日(日)の2日間、小白川キャンパス基盤教育1号館国際交流ラウンジにおいて通学方式により実施しました。

合宿には、全学部の1年次生22名、5カ国7名の外国人留学生(アシスタント)、教師1名が参加し、すべて英語で実施されました。1日目は基本英語・情報交換、グループワークの後、ボードゲームを利用した活動を行い、2日目はグループワークの後、グループ発表及び振り返り・まとめを行いました。参加者は、英語を実践的に使用し、和気あいあいとしながらも一生懸命に励んでいました。

前期は、オンライン学習を実施していたため、1年次生にとって、対面による同世代の学生や留学生との交流は、大変有意義で刺激的なものになりました。

合宿最後のアンケート調査では、「たくさんの人と話せてよかった」、「発表するたびに自信がついた」などの声も寄せられ、多くの参加者から高評価を得ました。学生の英語に対する関心を高め、今後も継続して学習するきっかけの一旦になったと思われます。このような機会を得たことに大変感謝し、更に効果を高める活動を継続して実施したいと思います。

小白川キャンパス事務部
学生・キャリア支援課留学支援担当



アクリル板越しの情報交換



グループワーク

2 キャリア Caféについて



熱心に企業に就職した先輩の話を聞く学生さん

この事業は、山形大学OBが工学部を訪れ、後輩の学生との会話を通して、山形の企業の魅力を語り、山形で働く意義を伝える場である、と同時に、キャリアcaféにより、在学生が山形の優良企業の存在を知り、山形の企業で就職を考える際の参考になるだけでなく、学生の就職活動に対する不安を払拭する場となればと企画しています。

3年目となる今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、サンドイッチ、お茶等の準備を取りやめました。その代わりにはありませんが、密閉されていない開放感のある11号館2階ラウンジを使用し、アルコールによる手指消毒を会場の各所に設置したほか、パーティションを各テーブルに準備し、距離を確保するなど、万全の感染防止対策を行って実施することとしました。

開催した成果としては、参加学生、OB、企業の人事担当者から「地元の企業について知ることができたので良かった」、「今まで知らなかった多くの企業について知ることができた」、「このご時勢の中で、学生と対面で話しができる機会を設けてもらえてとても良かった。」「学生と企業との交流ということで、企業側としても学生の話しが聞けてとても有意義だった」、「学生の熱意が伝わった。力になりたいと思った。」などのアンケート結果をいただき、コロナ禍の中でも、感染者を出さず非常に満足度の高い事業にすることができました。

一方で、学生の参加者が期待していたよりも少なく、「山形大学OBとの懇談する」と言うイベントが、学生にとって想像以上にハードルが高いものと捉えられていると感じました。参加した学生や企業からは満足度の高い事業なので、来年度以降の告知方法や運営方法を再度検討し、よりブラッシュアップし参加しやすい事業にしていける必要性を感じました。

毎年、校友会から多大な支援をいただき実施してきたキャリアCaféですが、在学生、山形大学OB、企業の人事担当者それぞれに、より満足していただけるよう改良を重ねながら、今後も是非開催していきたいと思います。これからもご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

米沢キャンパス事務部学務課学生支援担当

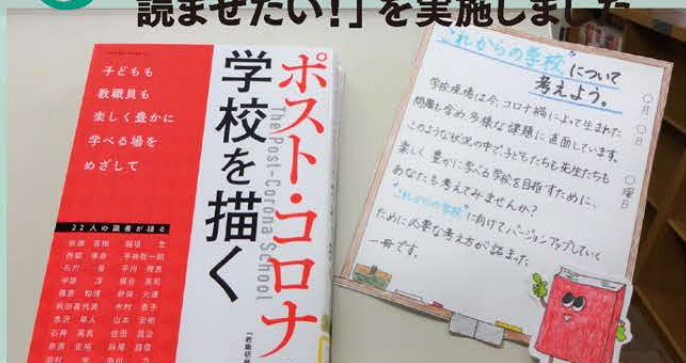


パーティションとBGMで声が自然と大きくなります

令和2年度に実施した事業の中から、特徴ある4つの事業を紹介します。

3

校友会推薦図書コーナー 「後輩には是非、こんな本を 読ませたい!」を実施しました



工夫を凝らしたPOPを作成いただきました

小白川図書館では、平成26年度から校友会のご支援をいただき、学生自身による選書事業を行っています。仙台市内の大型書店に赴き、学生自身の目線から図書館に必要かつ他の学生や後輩にも薦めたい図書を選定するもので、28年度からは全学4キャンパスから選書サポーターズとして選ばれた学生が書店での選書を行い、選書後には推薦文を付したPOPを作成し、全キャンパスの図書館を巡回展示するという全学的な取り組みとなっています。

これまでに購入した図書は、小白川図書館3階の校友会推薦図書コーナーに常設しており多くの学生・利用者の方に利用されています。コーナーの図書は、学生それぞれの専門分野の専門書あり、また柔らかめのノベルスや、自炊など一人暮らしの学生向けの実用書ありと幅広いラインナップが揃っています。貸出件数も多く、よく利用されているコーナーの一つです。

しかし、今年度はコロナ禍の影響により県境を越えて書店に赴き選書することが困難になってしまいました。そこで、今年度はサポーターズの学生がそれぞれ自宅等からオンライン選書ツールを利用して選書し、推薦POPを作成することになりました。また、展示についても、図書館の利用制限のため、例年のような巡回展示ではなく11月下旬から12月末にかけて各サポーターズの所属キャンパスでの展示というように縮小せざるを得ない状況でした。

登校もできない時期にもかかわらず、各キャンパスからはそれぞれ1～2名の学生が選書サポーターズとして参加し、今年度は131冊の図書が加わりました。オンライン選書を実施してみて、店頭にはない図書まで選択肢が広がり多様な図書を購入できたというメリットが大きい一方で、やはり店頭で実物を見られないため、内容の確認などにも多少しさを感ずることがあったと考えられます。

新たな図書が全キャンパスの学生に利用されるよう、図書館のホームページ上に全体のリストや各自のアイデアを凝らしたPOPを掲載したり、他キャンパスで展示中の図書も無料取り寄せ（デリバリーサービス）をできるようにするなどした結果、展示期間中に全体で100件以上の貸出がありました。



小白川図書館の展示の様子です

今年度購入した図書を含めると、この事業で整備した図書は1032冊を数えることになりました。このコーナーをさらに充実させ、継続して提供していきたいと考えていますので、学生の皆さんには、ぜひ一度図書館に来ていただき利用していただきたいと思っています。

小白川キャンパス
事務部教務課図書担当

4

第48代模擬裁判実行委員会 活動報告



公演中の様子 演者もマスクを着用して演技いたしました

私たち模擬裁判実行委員会は、昨年(2020年)の12月4日・5日に公演を無事終了し、49代へ引き継ぎをいたしました。感染症の拡大もあり、様々な困難に直面しましたが、こうして公演を成功させることができたのは多くの方々のご支援・ご協力のおかげでございます。改めて御礼申し上げます。

さて、今回は第48回模擬裁判公演のご報告をさせていただきます。

第48回模擬裁判公演では、「DV」をテーマに公演を行いました。市民の皆様には、家庭内に隠れているDV問題の現実を知っていただけただけでなく、「解決のために私たちは何ができるのか」についても考えていただけたかと思います。

また、今回の公演では感染症拡大に伴い、万全の感染対策の上で公演を実施いたしました。実行委員会メンバーでの対策だけでなく、ご来場いただいたお客様にも検温や連絡先の記入など多くの対策にご協力していただきました。ありがとうございました。

今回の公演をもちまして、49代へと代替わりし、私たち3年生は引退となります。

私個人としては、これまでの約3年間の大学生活を当委員会とともに過ごしてきましたが、本当に多くの事を学ぶ事ができました。100人規模のメンバー全員で足並みを揃えて、「公演の成功」という1つの目標に向かって歩む経験は、誰もがすることではありません。もちろん、ここまでの道のりの中で数々の困難に直面しました。特に今年は感染症が拡大したことで、対面での活動が制限されたり公演の中止を検討したりすることがありましたが、そのような困難を乗り越え、公演を笑顔で終了することができたのは、間違いなくメンバー一人一人の努力の賜物です。私は、このような団体の委員長を全うすることができ、誇らしく思うとともに、仲間への感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも模擬裁判実行委員会は、諸先輩方が積み上げてきた伝統を引き継ぎ、さらに発展していきます。今後も山形大学校友会様をはじめ、皆様にはこれまでと変わらぬご支援・ご協力をいただけますと幸いです。来年度も模擬裁判実行委員会をどうぞよろしくお願いいたします。



受付での検温の様子



第48回模擬裁判公演ポスター

第48代模擬裁判実行
委員会委員長
穂波 怜緯

校友会支援・主体事業の紹介

修学支援事業

- 校友会推薦図書コーナー
「後輩には是非、こんな本を読ませたい!」
- 山形大学校友会大学院学生表彰制度
- 英語合宿
- 山形美術館を活用した学生の学習支援事
- ◎ 「データサイエンススタディセッション」

地元企業の社会人と学生が連携して実学的なデータサイエンスを学びあうことで、地域企業の持つ課題を理解しながら、問題解決に取り組むことが目的です。



英語合宿

たくさんの人と話せてよかった。
発表するたびに自信がついた。



校友会推薦図書コーナー



データサイエンススタディセッション

グローバル化支援事業

- 大学間交流協定大学への短期派遣留学生
校友会支援事業
- 「外国人との対話の先に見える世界」発見プログラム
- 山形県留学生OB日本語発表会 &
多文化交流コンサート&市民との交流
- ◎ 「博士課程学生研究発表奨励事業」

大学院生が行う研究活動を奨励するため、国際学会等で研究成果の発表を行う支援金でしたが、新型コロナウイルス感染防止のため、学会発表に限らず研究内容を評価し、支援金を助成しています。

課外活動支援事業

- 山形大学・米沢栄養大学・
米沢女子短期大学雪合戦大会
- 公認サークルへの支援
- ダンスin農場フェスティバル
- ビーチサッカー大会 in 庄内
- 各キャンパス大学祭 &
新入生歓迎フェスティバルへの支援

令和2年度の校友会支援及び校友会主体事業は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止や縮小を余儀なくされた事業もありました。

就職活動支援事業



- 障がい学生に特化したキャリア支援
- 地域の未来を担う公務員志望学生に特化した早期自己開発キャリア支援
- 本学OB・OGから学ぶ業界・仕事研究セミナー
- 学生によるキャリアCaféの運営

◎「合同企業説明会参加学生への就活応援セット提供と卒業後の校友会支援の周知」

新型コロナウイルス感染防止のためほとんどがオンラインでの開催に変更される中、対面で実施した就職ガイダンスにおいて、マスク等感染防止用品を配付して開催しました。

大学・社会貢献活動支援事業

- 学生による地域の課題解決支援プログラム
- 山大学生による山形大学のための情報発信プロジェクト
- 山形大学SDGs始動事業
- オペラの教育機能を活用した「附属校との協働」及び「高大連携事業」の推進

◎「科学で子供たちに笑顔を届け隊」

新型コロナウイルス感染防止のため、従来の子どもたちに科学の楽しさを伝えるボランティア活動は、厳重な感染防止対策の中で行われました。



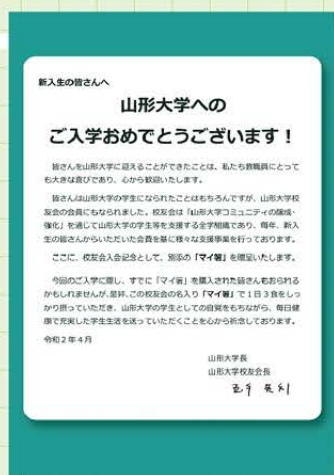
たくさんのブースを回りたい。
イベントを実施してくれてありがとう。

会員相互の交流支援事業

- 若手卒業生の組織化支援
- 校友会「学生幹事」による校友会PRと自主的な活動支援
- 卒業生と大学・学生との連携推進事業

◎「校友会会員となった新入生への入会記念品の贈呈」

新型コロナウイルス感染防止のため、会員同士の交流は中止もしくはオンラインでの開催に余儀なくされたなか、新入生に校友会の活動内容の紹介と、食事の大切さを伝えるために「マイ箸」を贈呈しました。



≡ 各学部の同窓会組織が全国で活発に活動しています。≡

ふすま同窓会（関西支部）

オンライン総会に参加

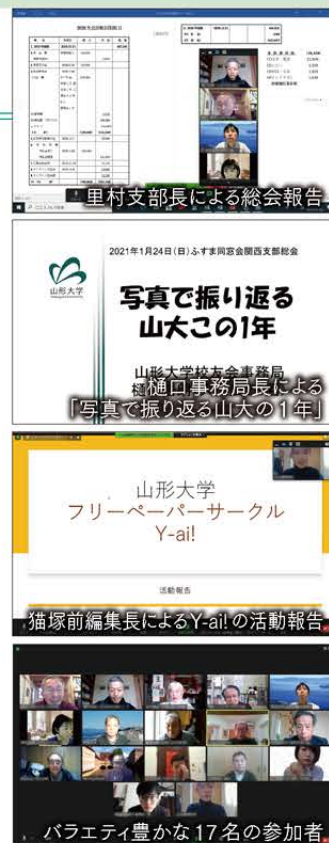
1月24日（日）、ふすま同窓会関西支部オンライン総会が開催され、校友会事務局から樋口事務局長がホスト役として参加しました。

初めてオンラインで開催された今回は、昨年末の米沢工業会関西支部のオンライン総会にゲスト参加した里村義征支部長の企画で実施されたもので、米沢工業会関西支部から吉田信明支部長はじめ3名、ふすま同窓会からは関西のほか、札幌・山形・東京から10名、さらに若手卒業生2名と現役学生2名の総勢17名の参加となりました。

司会進行は関西支部の塚原繁美さん（樋口事務局長と人文同期）が務め、里村支部長による活動報告等ののち、樋口事務局長が「写真で振り返る山大的1年」を発表。続いて、2018年卒業で現在台湾大学大学院に留学している茂木康さん、同じく2018年卒業で現在東京で活躍されている菅野智佐さん（元Y-ai!編集長）、第49代模擬裁判実行委員会の菅野光平さん（人社3年）、フリーペーパーサークルY-ai!の前編集長の猫塚ゆめさん（人社3年）がそれぞれ近況報告を行いました。

最後に、各人が自己紹介を行い、北は札幌から南は台湾・台北、昭和34年卒の大先輩から現役学生まで、縦（世代）と横（学部）を超えるバラエティ豊かな会となりました。参加者からは「ZOOMでの可能性をいろいろと勉強させていただきました。」（東京ふすま会：笹谷仁則事務局長）など、好意的な感想が寄せられました。

校友会事務局では、今後も各学部同窓会等のオンライン開催を積極的に支援して参ります。



米沢工業会（関西支部）

令和2年度米沢工業会関西支部定例総会に参加

11月28日（土）、「令和2年度米沢工業会関西支部定例総会」が開催され、メッセージ参加も含め約80名が参加、校友会事務局から樋口浩朗事務局長が参加しました。

11月1日開催の東海支部に続くオンライン開催となった総会では、吉田信明関西支部長があいさつを述べられたあと、来賓の玉手学長と中島工学部長がそれぞれ山形大学と工学部の現況について詳細に報告を行い、樋口事務局長は「山形大学基金」に対するご寄付への御礼と校友会の現況報告を行いました。引き続き、新和商事(株)代表取締役社長の森下嘉郎氏（S54化学工学専攻修了）による講演「中小企業の医療機器分野への進出経緯と現状」があり、オンラインによる記念撮影が行われました。

懇親会では、オンライン乾杯のあと、学生チアダンスサークル「cherries」によるダンス披露（動画）、S25工E卒の伊東良三大先輩による動画メッセージ、ブレイクアウトルームに分かれての懇談、米沢高等工業高校校歌・「青春のふるさと米沢」の合唱など盛りだくさんのプログラムで大いに盛り上がりました。

コロナ禍の中でも“楽しい!面白い!役に立つ!”の精神がぶれない関西支部によるオンライン開催は、今後の同窓会・校友会活動の可能性を拓く画期的な開催となりました。



▶ 山形大学校友会のロゴマーク・キャラクターが決定しました！

山形大学校友会のロゴマークとキャラクターの募集につきましては、たくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。

ロゴマーク12点、キャラクター66点の応募作品の中から最優秀賞と優秀賞を選定しましたので、お知らせいたします。

ロゴマーク 最優秀賞

島村 美咲さん



山形大学
校友会

ロゴマーク優秀賞



良知 拓哉さん



松田 歩さん



森山 恵梨香さん

キャラクター 最優秀賞 「ぎんなちゃん」

永沢 未麗さん



キャラクター優秀賞



森山 恵梨香さん



松田 歩さん



久保田 皓亮さん

▶ 各キャンパスへメッセージボードの作成・設置

校友会学生幹事が、後期の対面授業開始で、各キャンパスに初めて訪れた新生や半年ぶりに戻ってきた在学生向けに、学生生活や感染予防策についてのメッセージをボードにして、10月から3回に渡り4キャンパスに設置しました。



▶ 「山大生の活動支援プロジェクトⅣ」活動成果報告会を開催しました

校友会学生幹事による「山大生の活動支援プロジェクトⅣ！」として今年度採択された3つの学生団体の成果報告会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、オンライン形式での開催となりました。



発表後に参加者全員による投票の結果、模擬裁判実行委員会が今回の「ベスト活動大賞」に選ばれました。

最後に、「ベスト活動大賞」の発表を行った矢作清理事は「コロナ禍の中、山形大学の元気を地域の皆さまに見せていただき、嬉しく思います。若い発想で来年もぜひ頑張ってください。」とエールを贈りました。

当日の成果報告会の様子は山形大学校友会YouTubeでもご覧いただけます。

発表団体及びテーマ（五十音順）

- 花笠サークル四面楚歌
「冬の花笠祭り～燃えよ花笠魂～」
- 模擬裁判実行委員会
「公演実施の実現と市民の方々に社会問題について考えてもらう場の提供」
- 山形大学 SCITA センター学生スタッフ
「SCITA 冬のオンライン科学体験教室」

▶ 【山形大学校友会学生幹事企画】 感染予防メッセージ動画

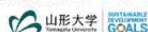
山形大学生の皆さんへ

山形大学校友会学生幹事の企画で、玉手英利学長、森兼啓太医学部付属病院感染制御部部長・理事特別補佐（危機管理担当）、富樫整保健管理センター所長に、感染予防・対策・発熱がある際にとるべき行動等を後期の対面授業開始前に伺いました。

この動画を参考にし、万全の感染予防をお願いします。



山形大学校友会学生幹事企画
～感染予防のメッセージ～



山形大学特別イベント×山形大学同窓生セミナーを開催しました

令和3年3月6日(土)、『山形大学特別イベント×山形大学同窓生セミナー』を開催しました。

これは、2012年度より本学の広報活動並びに社会連携活動の一環として江戸の面影残る東京を中心に開催していた講演会や「町歩き」と、同時期に本学東京サテライトを会場に開催していた同窓生セミナーのタイアップ事業として初めてオンラインで開催したもので、東北から関西まで約70名の方が参加しました。

校友会学生幹事で理学部4年の野中麻衣さんの進行で始まったセミナーは、冒頭、玉手英利学長が各キャンパスの画像を使って山形大学の現況を報告するとともに、コロナ禍における「山形大学基金」へのご寄付に対して謝辞を述べました。

第一部の山本陽史教授によるセミナー「隅田川両岸バーチャル散歩」では、安藤広重や葛飾北斎、本学地域教育文化学部的前身、山形師範学校の卒業生である藤沢周平、山形県川西町出身の井上ひさし等の作品を鑑賞しながら、時空を超えて隅田川両岸を“散策”しました。

また第二部では、落語家の桂仲治師匠をお迎えし、「落語に探る江戸の息遣い」と題して落語口演を実施。「長屋の花見」「あくび指南」の二席が披露され、テンポ良く繰り広げられる師匠の話

術を楽しみました。落語界の慣例などをテーマに桂師匠と山本教授の対談も行われ、普段は知ることのできない世界に触れる貴重な時間となりました。

参加者アンケートでは、「コロナ禍でも、このような形で同窓の方々の交流が図れることは素晴らしいこと」「日本の文化について様々な角度から触れて考えることができた」「落語の語り口調が心地よく、江戸の街並みを思い浮かべながら楽しんで見ることができた」などの感想が寄せられました。

山形大学では、今後も随時オンライン形式等を駆使して、卒業生や一般市民の皆さまへ情報を発信するとともに交流を深めてまいります。



講演する山本教授

口演する桂仲治師匠

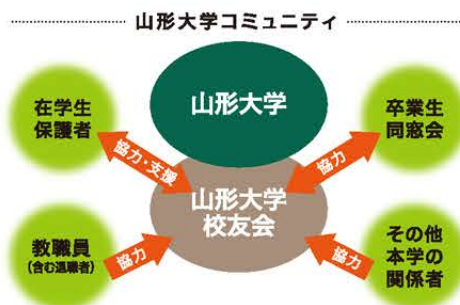
@山形大学東京サテライト(田町)

校友会への入会案内

山形大学校友会に未だ加入されていない卒業生の皆さまへ(お願い)

校友会は、学生の修学、課外活動及び就職活動並びに全学的な交流活動の支援を行うと共に、会員相互の親交を図り「山形大学コミュニティ」の醸成や強化に資するために様々な事業を展開しています。具体的な事業は、会報に掲載しているとおりですが、これらの事業は、在学生、卒業生、役員、教職員及び本会趣旨賛同者の生涯会費(1万円)で実施しています。

ついては、多くの皆さまにご加入をお願い申し上げます。会員(除く入学時加入会員)の方には、定期的に校友会会報や大学の様々な広報誌を送付しています。



入会申込手続き: 払込取扱票に必要事項をご記入の上、『郵便為替』により生涯会費1万円をお振り込みください。(払込取扱票は、校友会事務局にありますので、ご連絡ください。)

入会日: 会費の納入により入会となります。

山形大学校友会交流プラットフォーム登録に関するお願い

山形大学卒業生の皆さまへ

「山形大学コミュニティの醸成・強化」を目的とする山形大学校友会は、卒業生の皆さまのQOL(quality of life)の向上に少しでも貢献したいと考え、「交流プラットフォーム」を構築し、各学部同窓会と連携の上、様々な場の提供とサービスの充実を図って参ります。

具体的には、全国各地で活躍する卒業生の皆さまとの異業種交流会やオンライン勉強会、ホームカミングデー、お花見や芋煮会等のイベントの企画、懐かしのキャンパス訪問ツアーや学年別・研究室別・サークル別同窓会のコーディネート等々です。

つきましては、上記プラットフォームの充実に欠かせない情報について、是非ご検討いただき、校友会HPよりご登録願います。

ご登録いただいた皆さまには、山形大学オリジナルボールペンを贈呈するとともに、「校友会メールマガジン」で“母校の今”をお知らせするほか、様々な情報をお届けします。

登録させていただいた個人情報は、校友会及び各学部同窓会の活動のみに使用し、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律を遵守して厳正に管理いたします。

編集後記

新型コロナウイルス感染から1年以上が過ぎ、飲食業界や観光業界をはじめ、関連するすべての業界の方々の厳しい状況が続いています。ワクチン接種により、穏やかな、そして普通の日常がもどって来てほしいですね。

(事務局次長 鈴木 直克)

山形大学エンrollment・マネジメント部

山形大学校友会事務局

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

TEL:023 (628) 4867 FAX:023 (628) 4185

E-mail:ykouyu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

〈校友会ホームページ〉 <https://www.yamagata-u.ac.jp/ykouyu/>



校友会HP



Twitter



Facebook



Instagram